

し とく  
**知っ得**

知って  
ちょっと  
得意になれる!

ぶん か さい  
**文化財**

だい かい  
**第30回**

きん ゆび わ うしづか こ ぶん  
**「金の指輪の物語～牛塚古墳のはなし～」**

今からはるかむかしの古墳時代。当時の人たちがオシャレな指輪をしていたと言ったら、みなさんは驚きますか？市内的場にある牛塚古墳からは、全国的にも珍しい金の指輪が2つ出土しています。今回はこの「金の指輪」についてお話をします。

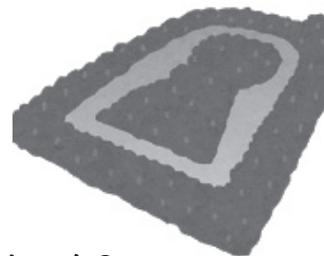


### ☆金の指輪が発見された牛塚古墳



▲現在の牛塚古墳

市内的場の牛塚古墳は、今から1,400年くらい前に造られた全長47mの前方後円墳です。問題の指輪は、銀金具のナイフや黄金の馬具などのきらびやかな副葬品とともに後円部にある横穴式石室から発見されました。



### ☆「金の指輪」の物語 ～洗練されたデザインはオリジナルのものなのか？～

2つの指輪は、いずれも直径2cmほどの大きさで、幅6mm、厚さ1mmの銅板を丸く曲げて作られています。表面には金の薄板が被せられ、綾杉文と呼ばれる細かな文様がタガネで刻まれています。

シンプルで洗練された牛塚古墳の指輪。このデザインは牛塚古墳オリジナルのものなのでしょうか？実は牛塚古墳から約400km離れた大阪府南河内郡河南町のシシヨツカ古墳からも同じ工房で作られた指輪が出土しています。

近代以前、日本で金のアクセサリーが流行したのは、古墳時代の一時期だけでした。また、これらを身に付けることができたのは、身分の高い有力者たちに限られていました。当時の畿内王権は、それぞれの地域を掌握するため、牛塚古墳やシシヨツカ古墳に葬られた有力者たちに官営工房で製作した指輪を贈り、これを身に付けることを許したものと考えられます。



▲牛塚古墳から発見された指輪



▲シシヨツカ古墳から発見された指輪

■□■「金の指輪」は川越市立博物館にて常設展示されています。ぜひ、実物をご覧ください！■□■

# 教育相談Q&A

## ◆いじめで悩んでいると思われる中学生

【Q】中学二年生の息子をもつ親です。

二年生に進級し、四月、五月は勉強や部活動に意欲的に取り組んでいたのですが、最近、朝なかなか起きてこなくなり、体調が悪いと言って学校を休むようになりました。

息子に聞いても何も話さないので、同級生の保護者に相談したところ、息子が、同じ学級の複数の男の子からいじめられていることが分かりました。息子から話を聞くこともできず、このまま学校に行けない状態が続いてしまうかと思うと、心配でたまりません。親としてどうすればよいのでしょうか。

【A】毎日の学校生活の中で、中学生が悩みを抱える場面はたくさんあります。その悩みの原因がいじめである場合、本人からは相談しづらい傾向があり、深刻なケースになる場合があります。

お子さんが何かで悩んでいる時は、まずは、保護者の方がお子さんの思いを受け止め、その悩みがいじめであると思われる場合には、お子さんを守り抜く姿勢を見せることと、すぐに学校に相談していただくことが重要です。

そこで、次のような関わり方をしてみてはいかがでしょうかでしょう。

①お子さんの気持ちを受け止める姿勢で、「何か困っていることはない？」と問いかけてみてください。

いじめの場合、いじめを受けた子どもが、誰にも相談できずに悩んでいることがあります。まずは、お子さんが送っているサイン（体調不良や登校渋り等）をお子さんの気持ちとともに受け止めてください。そして、問い詰めたり、結論を急いだりせず、「何か困っていることはない？」と優しく問いかけ、何があっても「守り抜く」「必ず助ける」という親の思いをお子さんに真剣に伝えてください。

### ②学校に相談しましょう

いじめを相談する窓口として学校をお勧めします。いじめかどうか判断に迷われる場合であっても、学校に相談してください。お子さんの様子を、学校と家庭で情報共有することで、よりの確にお子さんの状態を把握することができます。その上で、適切な対応を学校と相談して進めてください。

各学校では、いじめの訴えがあった場合、または、いじめが疑われる場合、速やかに事実確認を行い、いじめ問題の対応をまとめた「学校いじめ防止基本方針」に基づき、解消に向け取組をいたします。

一日も早くお子さんの笑顔を取り戻すためにも、早めのご相談をお勧めいたします。

他にも、相談する窓口として、教育センターで行っている「いじめ相談直通電話（☎236-11818）」、市のホームページから行える「いじめ相談電子窓口」もありますのでご利用ください。

## 6月～10月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
夏休み工作教室	7月24日 ①10時～②15時～ 申し込み＝7月2日、9時30分から電話またはファクス(定員各回20人)		中央図書館 TEL 222-0559 FAX 224-7822
ちよっぴりこわいおはなし会	8月21日 15時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 15時～		西図書館 TEL 237-5660
夏休みおはなし会	7月28日・8月25日 10時～		
ちよっとこわいおはなし会	8月6日 16時～		
こわいおはなし会	8月13日 16時～		
こわいこわいおはなし会	8月20日 16時～		
すこーこわいおはなし会	8月27日 16時～		川越駅東口図書館 TEL 228-7712
にちょうおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～		
夏休み工作教室	7月23日・8月20日 ①10時～11時 ②14時～15時 申し込み＝7月2日、9時30分から来館または電話(定員各回8人)		高階図書館 TEL 238-7550 FAX 238-7551
かすかにこわいおはなし会	8月26日 16時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
夏休み工作教室	7月23日 ①10時～②14時～ 申し込み＝7月9日、9時30分から来館、電話またはファクス(定員各回10人)		
こわいおはなし会	8月14日 ①10時30分～②15時～		
ぬいぐるみおはなし会	8月19日 15時～ 申し込み＝8月5日、9時30分から来館または電話(定員10人)		